



# けすぞう新聞

2019年9月発行  
NO.21  
播磨町消防団女性分団

## 女性の視点を活かした活動を

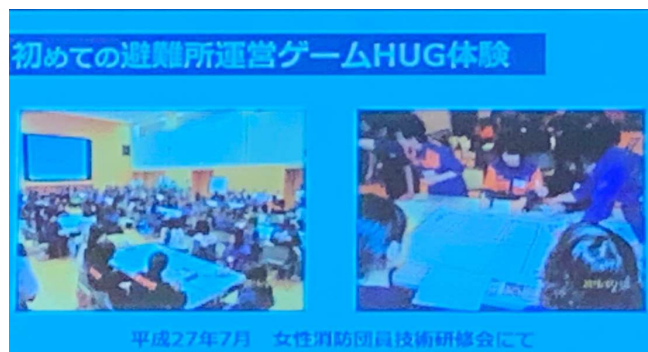
### 兵庫県女性消防団員活性化大会

2019年8月25日兵庫県教育会館ラッセホールで開催された兵庫県女性消防団員活性化大会に本田さん、財田さん、水谷保江さん、濱根さん、細田さん、坂本さんが参加しました。

女性消防団員による活動事例の発表では

- ・長田消防団の「長田救命体操」
- ・灘消防団の「灘防災ソング エブリディBOSAI」
- ・川西市消防団第11分団チェリーファイアーの  
「防災ソングで防火・防災啓発～きっと大丈夫！～」
- ・小野市消防団女性分団(サンフラワーズ119)の  
避難所運営(HUG体験)

の事例発表などがありました。



小野市の避難所運営(HUG体験)がもっとも印象的でした。静岡県が開発したものを小野市版にアレンジして実施されており小野市では地域の方と避難所つくりを考えようと実際に公民館でHUG体験をして、地域の風土等にあった避難所つくりをするために『避難所運営のポイント』を冊子にしている、とのことでした。播磨町の自治会にも紹介できれば、と感じました。



『消防団が創る未来(あした)の防災』と題した講演では、

- ・消防団が抱えているいろいろな問題・課題や、地域での役割を確認する必要性
- ・女性の視点を生かした活動と、さらに女性でもできる活動の幅を広げていくことの重要性などについて話されました。

「東日本大震災では、自分で判断できない子どもから、死んでいきました。」という言葉が心に残りました。子供たちに教えていく、親たちも学んで守っていく、防災教育の大切さを感じました。

また、今までは「防災」と聞くと避難訓練が重要視されているように感じていましたが、これからは「災害時、何が出来るか、どのように行動するか」を「学ぶ防災」となっています。



## 消防団員募集



地域の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

### 播磨町消防団女性分団、団員募集中です

分団定例会議で中心となった話題は「新規団員をいかにして増やすか」でした。

2006年に女性分団が誕生して13年、自然に世代交代が出来るよう、新メンバー獲得が課題となっています。

みなさん、私たちと一緒に活動しませんか？

仕事も子育ても頑張る女性ばかりです。

家庭・仕事より活動を優先するようなことは

お問い合わせ 所属グループ：播磨町危機管理グループ  
住所：加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号